



消費生活ほっと通信



ペン君

テーマ 「はじめよう！エシカル消費」

- ・エシカル消費ってなに？
- ・わたしたちができるエシカル消費とは？



フクロウ博士



「エシカル消費」という言葉をご存じですか？今回は「エシカル消費」について解説し毎日の暮らしの中で私たちができることを考えます。

エシカル消費ってなに？



エシカルとは、「倫理的」という意味で、人や社会、環境に配慮した消費行動のことをエシカル消費というんだ。

たとえば、商品やサービスを選ぶとき、価格や品質、安全性のほかに「この商品はどこでどのように作られたかのかな？」
「これを使うと環境にどのように影響するかな？」など生産者や環境のことを考えて選ぶことがエシカル消費の第一歩につながるんだよ。



12 つくる責任
つかう責任



エシカル消費は、SDGsの17の目標のうち、特に、SDGsの目標12「つくる責任 つかう責任」の理念に通じる消費行動です。そのほかにも、SDGsで課題とされている気候変動や貧困問題などを解説するための取り組みにもつながります。

地球が抱える課題を解決するために、エシカル消費で身近なことから始めてみましょう！



わたしたちができるエシカル消費とは？



毎日の生活のなかで、どのようなことをすればエシカル消費につながるのかな？

お買物をするときにわたしたちができることを挙げるよ。

- 買物に袋が必要な場合は、マイバッグを持参する
- 必要な食品を必要なときに必要な量だけ購入する（食品ロスの削減）
- リサイクル素材を使ったものや省エネ製品など環境に配慮した商品を購入する
- 地元の産品を購入する（地産地消） ・被災地の産品を購入する（被災地支援）
- 福祉施設で作られた産品を購入する（障害者の自立支援）
- エシカル消費に関連する認証ラベル・マークのついた商品を購入する（下記の認証ラベル・マーク参照） ・フェアトレード商品を購入する
- 寄付付き商品を購入する などがあるね。

お買物は、生産者や企業に一票を投じることと同じことなんだよ。

そのほか、お買物のほかでできることは、

- 食べ残しを減らす（食品ロスの削減）
- ストローなど使い捨てプラスチックの使用を減らす ・マイボトルを持ち歩く
- 3R（リユース（再利用）、リデュース（ごみを出さない工夫をするなど）、リサイクル）を心がける
- 省エネや節電につながる行動を実践する などがあるね。

日々の生活のなかで循環型社会をめざそう！（参考）東京暮らしWEB | エシカル消費ってなに？



MSC「海のエコラベル」

持続可能で、水産資源と環境に配慮した漁業で獲られた水産物や水産加工品につけられる。



エコマーク

「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベル。



国際フェアトレード認証

生産者への適正な価格の支払い、労働環境保護、農薬使用規制、等の国際フェアトレード基準をクリアした製品には認証ラベルがついています。



！ 困ったときは、消費生活センターに相談しましょう ！

豊島区在住・在勤・在学の方の商品の購入や契約のトラブルなど、消費生活に関する相談は豊島区消費生活センターで受け付けています。

【相談専用電話】 03-3984-5515

（午前9時30分から午後4時 土・日・祝日・年末年始を除く）



発行・問い合わせ先：豊島区消費生活センター TEL：03-4566-2416